

捕 獲 実 施 計 画 書（案）

Ver1.01

年 度	振興局名	地 域 名
5	上 川	旭川鷹栖・嵐山地域

【基本情報】

住 所 等	土地所有者	メッシュ番号
旭川市江丹別町嵐山・旭川市江丹別町 共和・鷹栖町 8 線～15 線 (嵐山鳥獣保護区を含む)	国有林 市有地	テ521・テ523・テ621

【捕獲事業の目標】

旭川市及び鷹栖町は北海道のほぼ中央に位置し、道内 2 番目の都市である旭川市とそのベッドタウンの面を持つ鷹栖町と合わせて約 32 万 8 千人が暮らす、農業や木工業等が盛んな地域である。

両市町の農業被害は令和 4 年度で約 1,860 万円に及び、主に水稻に被害が発生しており、ここ数年は増加傾向にある。エゾシカが関係する交通事故も令和 4 年中に 55 件発生している状況である。

旭川市及び鷹栖町の全域を対象としたエゾシカ捕獲事業が、それぞれの両市町で実施され、年間 280 頭から 350 頭程度が捕獲されているが、被害軽減や生息数減少の効果はみられていない。

本地域は鳥獣保護区に指定されており、国有林と市有地に区分され、市有地は旭山公園として散策路や展望台、展示休憩施設等が整備されている。嵐山公園の北東部はスキー場として整備されたが現在は閉鎖されている。

嵐山公園は全般に南斜面となっており比較的積雪量が少なく、南に石狩川が流れ、水場も確保され、エゾシカの越冬適地になっている。このため、冬季は複数の群れが集合し、200 頭以上の個体が生息すると推定される。そのため、エゾシカによる樹皮剥ぎ、春植物であるカタクリ・エゾエンゴサク等の食害、アイヌ文化を伝える笹葺のチセにも被害があるが、鳥獣保護区に指定されていることから本地域においては市町村による捕獲事業は実施されていない。また、冬季間はスノーシュー散策など市民の利用も多くみられることから、銃器による捕獲は困難である。

これらのことから、エゾシカ被害軽減を目的に捕獲事業を実施する。猟法は「わな猟」に限定し、一部または全部に ICT 機器を使用し作業労力軽減を図ることとする。

【地区の概況】

条 件	状 況
生 息 状 況	11 月頃から移動型個体は、北側の国有林から本地域に集合を開始し、越冬期間は水場のある南端を往来し、その間にある嵐山公園の餌環境に依存し、12 月から翌春頃までは推定で 200 頭以上が定着していると考えられる。
地 形	市の中心部から西方の山岳丘陵地にあり、豊かな樹林地には蛇紋岩土壌の特徴を受けた植生に、学術的にも貴重な植物が多数確認されている。※（公財）旭川市公園緑地協会 HP から引用
餌 資 源 量	ハルニシ、オヒョウなどに樹皮剥ぎが確認され、春にはカタクリやエゾエンゴサクなども餌としている。越冬個体を生存させる程度に餌資源量は確保されている。※参考文献【旭川市北方野草園研究報告第 9 号】

周辺環境	希少動植物	クマガウの生息地となっており、オジロワシの渡来も確認されているほか、環境省レッドデータブック掲載の植物も存在する。 ※参考文献【旭川市北方野草園研究報告第9号】
	人間活動	風致公園として散策路、展望台などが整備され、植物が開花する4月下旬から9月下旬ころまでは、多くの市民が憩いの場として訪れる。冬季もスノーシュー散策などの利用が多くある。
その他		

【猟法・捕獲手法】

猟法（捕獲手法）	実施期間	場所	目標頭数	考え方
わな （囲いわな・くくりわな等）	令和6年 1月～3月	本地域のうち嵐山公園を中心とした区域	30頭	【実施期間】 ヒグマの錯誤捕獲発生を避けるため、冬季間とする。 【目標頭数】 増加を抑えるための最低限の捕獲数 推定生息数 200 頭×増加率 15%=30 頭

【実施体制】

- ・捕獲事業について、認定鳥獣捕獲等事業者その他環境省令で定める者に委託する。
- ・事業計画や事後検証について、関係機関からなる調整会議を開催し、意見交換を行う。

区 分	内 容
わな猟 （囲いわな・くくりわな等）	<ul style="list-style-type: none"> ・囲いわな及びくくりわなによる捕獲を原則とする。 ・自動撮影カメラを設置し、エゾシカの動向を把握する。 ・わな設置、捕獲個体回収のためスノーモビルの使用を検討する。 ・ICT機器を利用し作業労力軽減を図る。 ・錯誤捕獲があった場合は原則として放獣する。ただし外来鳥獣が捕獲された場合は、この限りではない。 ・止めさしには装薬銃を使用しない。（電気止めさし器又は空気銃）

【関係法令、規則等】

規制内容	根拠法令等	概要	申請先	備考
エゾシカの捕獲	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律	従事者証の交付	北海道（上川総合振興局）	
外来鳥獣の捕獲	同 上	捕獲許可証及び従事者証の交付	同 上	
土地の立入り・使用		わなの設置等	地権者等	

【有効活用】

〈受入可能な処理施設〉※検討・調整中

区 分	対 象	主 な 搬 出 先	住 所
食肉活用			
ペットフード			
一般廃棄物処理			

【捕獲実施位置図】



【捕獲実施区域図】

嵐山鳥獣保護区はNo.141 が示す区域

